

# 社協さくら

第173号  
編集・発行

ふれあいネットワーク



佐倉市社会福祉協議会

発行人 左奈田 雄一

〒285-0013

佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2F

TEL 043-484-6197(代) FAX 043-486-2518

URL <http://www.sakurashakyo.or.jp>

## みなさまの会費が地域の福祉を支えます

会費は地域福祉の財源です、ご協力を



ユーカリが丘地区社協

三世代交流会



白井地区社協

ニッコー会館サロン  
「アコーディオンで歌いましょう」



うすい東地区社協

友愛訪問(車イス清掃)



内郷地区社協

高齢者食事会



西志津地区社協

敬老ふれあいフェスタ



王子台地区社協

クリーン活動



城の辺地区社協

まちおこしイベント! 菖蒲まつり!



佐倉東部地区社協

子育てサロン「ひろば」



志津南地区社協

認知症クア講演会

劇団「南座」



志津地区社協

ふれ愛喫茶



千代田地区社協

赤い羽根共同募金



根郷地区社協

町たんけん隊

### 社協会員のご加入をお願いします

佐倉市社会福祉協議会(佐倉市社協)は、佐倉市の地域福祉を推進するために、地域にお住まいのみなさまと、地域で活動する方々で組織される団体です。このため、みなさまに会員になっていただき、みなさまと共に活動していきたい、地域福祉の推進に参画いただきたいと考えております。会員によって運営される団体という意味合いから、すべての市民のみなさまと密接な関係を保つために全戸会員を目指し、参画を呼びかけております。

佐倉市社協が推進していく住民どうしの支え合い活動には、運営費としての財源も必要となりますので、みなさまに会費の拠出をお願いしています。会員相互の支えあい活動費として、地域の福祉活動を中心に使わせていただきたいと思います。社協が推進する地域福祉事業にご理解をいただき、一人でも多くの方が会員にご加入くださいますようお願いいたします。

- 一般会費(年額) 500円(一〇)
- 賛助会費(年額) 1,000円(一〇)
- 特別会費(個人・年額) 2,000円(一〇)
- 特別会費(団体・年額) 10,000円(一〇)



弥富地区社協

配食サービス



和田地区社協

軽スポーツ大会

平成25年度は、一般・賛助・個人特別会費合計2,190万円のうち、約60%1,290万円が佐倉市内の14地区社会福祉協議会(地区社協)に還元されます。各地区社協では、地区の特性に合わせた上記のような事業などに使用されます。詳細につきましては、各地区社協までお問合せください。残りの約40%と団体特別会費合計1,010万円は、佐倉市社協の事業費や法人運営費として使わせていただいています。その内訳は、事業費として610万円(地域福祉推進事業51万円、ボランティア活動240万円、広報発行に169万円、会員募集52万円、食事サービス・おもちゃ図書館などの在宅福祉事業に14万円、法人後見事業に84万円)、法人の組織運営費として400万円(理事・評議員会の開催、OA機器のリース・保守、印刷、通信費、備品費、通訳料等の事務費、損害保険料、車輛費、表彰関係等)です。

会費のつかいみち

社会福祉協議会は、みなさまの会費で運営されています。

# 平成25年度 佐倉市社会福祉協議会事業計画・予算概要

## 【事業基本方針】

少子・高齢化の進行や生活様式の変化、経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化などにより、社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題、権利擁護の問題など、地域における生活課題は深刻化しています。

佐倉市社会福祉協議会は、こうした今日的な地域福祉の課題に対し、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりをめざし、その解決に向けた取り組みを強化してまいります。

## 【重点実施事項】

1. 生活支援活動への積極的取り組み

(1) 成年後見支援センター事業を新たに佐倉市から受託してその運営に取り組みるとともに、この事業を含めた権利擁護事業の充実に努めます。

(2) ボランティア活動、市民公益活動を推進するとともに、地区社会福祉協議会等による地域における支え合い活動の推進を図ります。

2. ともに歩むふくしプランII (第4次佐倉市地域福祉活動計画) の推進

佐倉市地域福祉計画と整合性を図り、ともに歩むふくしプランIIの中間評価報告書の作成及び佐倉市との共催による地域福

祉大会、(仮称) ボランティア・市民活動フェスタなどによる啓発活動を積極的にを行い、次のことを重点実施事項として事業を実施してまいります。

3. 法人運営の充実と組織強化

社会福祉大会を開催し、本会活動のPRに努める他、人事考課と連動した人事管理制度及び給与制度の構築を図ります。

## 社会福祉法人

### 新会計基準へ移行

佐倉市社会福祉協議会は、平成25年度から社会福祉法人新会計基準へ移行いたしました。これは、社会経済状況の変化等により社会福祉法人も効率的な法人運営が求められるようになってきたからです。また、これまでの会計処理はいくつもの会計ルールが併存していました。これら

の問題を解消するために新たな会計基準が作成されました。これによって社会福祉法人が行う全ての事業(社会福祉事業、公益事業、収益事業)で会計処理基準の統一化が図られることになりました。

# 大震災復興応援

## チャリティコンサート収益金を岩手県陸前高田市へ



陸前高田市長へ支援金を贈呈

2月23日、被災地の復興を応援するため、市民音楽ホールで行われたチャリティコンサートに市内外から1100名のみなさんが集い、千昌夫さんの歌声と軽快なトークを堪能されました。

当日は、佐倉青年会議所のみなさんによる被災地復興に関する写真展示などの他、陸前高田市の民生部長から、現地のお話を伺うことができました。

会場が一つになり、「がんばれ東北」を全員で共有できたことは、何よりの成果ではなかったかと思えます。

当日の募金を含めた収益金106万円は、3月9日、大震災から2年になるうとして陸前高田市役所に伺い、東日本大震災復興を応援する会左奈田会長から陸前高田市戸羽市長へ支援金として贈呈されました。

会長より身元のわからなかった方々を佐倉市で火葬したことや、東日本大震災復興応援チャリティコンサートの詳細を説明した後、市長から陸前高田市の現状などを伺いました。全国から寄せられる寄附や活動への感謝の言葉や復興にかかわる具体的なお話を

聞くことができました。贈呈後、普門寺に安置されている身元不明の被災者の墓前にてご冥福をお祈りしました。14の遺骨が納められているお墓は、普門寺敷地の最上部の海が見える高台にあり、一つひとつのお墓には、当時運ばれた学校名と番号のみが刻まれていました。(事務局)



慰霊碑と身元不明者のお墓

を行ってまいります。3名の販売員が交代で勤務し、皆様に気持ちよく齋場をお使いいただけますよう、日々心がけてまいります。

## 平成25年度 予算概要

法人全体 資金収支当初予算書 (単位: 千円)

| 勘定科目                            | 当初予算額    |
|---------------------------------|----------|
| <b>&lt; 事業活動による収支 &gt;</b>      |          |
| <b>&lt; 収入 &gt;</b>             |          |
| 会費収入                            | 23,000   |
| 寄附金収入                           | 4,581    |
| 経常経費補助金収入                       | 113,265  |
| 受託金収入                           | 139,065  |
| 貸付事業収入                          | 3,775    |
| 事業収入                            | 12,784   |
| 負担金収入                           | 858      |
| 介護保険事業収入                        | 51,431   |
| 障害福祉サービス等事業収入                   | 32,211   |
| 収益事業収入                          | 24,732   |
| 受取利息配当金収入                       | 1,249    |
| その他の収入                          | 139      |
| 事業活動収入計(1)                      | 407,090  |
| <b>&lt; 支出 &gt;</b>             |          |
| 人件費支出                           | 238,212  |
| 事業費支出                           | 131,529  |
| 事務費支出                           | 14,275   |
| 収益事業支出                          | 12,000   |
| 貸付事業支出                          | 4,500    |
| 助成金支出                           | 17,290   |
| 法人税、住民税及び事業税支出                  | 680      |
| 事業活動支出計(2)                      | 418,486  |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)           | △ 11,396 |
| <b>&lt; 施設整備等による収支 &gt;</b>     |          |
| <b>&lt; 収入 &gt;</b>             |          |
| 施設整備等寄附金収入                      | 150      |
| 施設整備等収入計(4)                     | 150      |
| <b>&lt; 支出 &gt;</b>             |          |
| 施設整備等支出計(5)                     | 0        |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)          | 150      |
| <b>&lt; その他の活動による収支 &gt;</b>    |          |
| <b>&lt; 収入 &gt;</b>             |          |
| 投資有価証券売却収入                      | 43,200   |
| 基金積立資産取崩収入                      | 16,120   |
| 積立資産取崩収入                        | 388      |
| その他の活動収入計(7)                    | 59,708   |
| <b>&lt; 支出 &gt;</b>             |          |
| 投資有価証券取得支出                      | 43,200   |
| 基金積立資産支出                        | 300      |
| 積立資産支出                          | 2,768    |
| その他の活動による支出                     | 7,165    |
| その他の活動支出計(8)                    | 53,433   |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)         | 6,275    |
| 予備費支出(10)                       | 500      |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | △ 5,471  |
| 前期末支払資金残高(12)                   | 59,416   |
| 当期末支払資金残高(11)+(12)              | 53,945   |



## 福祉売店

さくら齋場内に設置されている「福祉売店」は、佐倉市社協が経営し、収益はすべて社会福祉事業に役立てています。

売店ではジュース、アルコール類などの飲料や菓子、アイス、パン、カップ麺、のし袋や数珠などもご用意しております。

ほかに、仕出しや貸布団の注文も受け、業者への取次



### 家庭で眠っている食品の寄附を募集します フードドライブにご協力をお願いします

募集期間 平成25年5月20日(月)～6月28日(金)  
 受付場所 佐倉市社協事務局(月～金 8:30～17:15)  
 西部地域福祉センター(火～日 9:00～21:00)  
 南部地域福祉センター(火～日 9:00～21:00)  
 千代田地区社協事務局(火・木・金 13:00～17:00)  
 募集内容 賞味期限が1ヶ月以上あり、未開封で常温保存可能な食品を募集します。  
 ・お歳暮の缶詰や、いただいたけど食卓にのぼらなかったもの、買ってみたけど食べる機会がなかった食品など。  
 ・お米(常識の範囲内で古米も可)や小麦粉、乾麺やインスタント食品も歓迎です。  
 問合せ 生活支援班 TEL (484) 6200

#### 【フードドライブとは】

品質に問題ないにもかかわらず廃棄されてしまう食品を、企業や家庭から寄附してもらい、必要としている施設や生活困窮者へ無償で提供する活動をしている団体「フードバンクちば」が年3回ほど実施している募集キャンペーンの名称です。

#### 【佐倉市社協の取り組み】

佐倉市社協では平成25年1月15日から2月28日までの「第3回フードドライブ(募集キャンペーン)」に協力、期間中合計38件104.9kgのご寄附をいただきました。

### 東日本大震災義援金募金期間を延長

東日本大震災義援金募金期間が  
**平成25年4月1日から平成26年3月31日まで**  
 延長されることが決まりました。  
 義援金にご協力いただきありがとうございます。  
 引き続き、ご協力をお願いします。領収証(税控除も含む)の発行をしておりますのでお問合せ下さい。  
 問合せ：千葉県共同募金会佐倉市支会  
 TEL (484) 6033

### 東日本大震災義援金寄附者ご芳名

(平成25年2月1日～4月4日・敬称略)  
 平成24年志津市民大学くらしの情報学、みんなdeコンサート企画、東日本大震災復興を応援する会

軽食・喫茶コーナーでは、カレーライス、コーヒール茶、手づくりパン、お団子の販売が好評でした。そのほか演芸ホールでは、歌踊り、楽器演奏、内郷小児童の「語り」、振り込め詐欺防止ソングとふるさと体操などで満員の会場は大いに盛り上がりました。  
 このように、高齢者から幼児まで3世代交流の場としても定着し、楽しいイベントとなりました。「ふくしまつり」は、人と人のつながりを広げ安心・安全なまちづくりを目指すうえで、継続して行きたいと思いま

す。  
 このイベントの設営、運営には、地域の方々、内郷小児童と佐倉中の生徒さんがボランティアとして参加されこのイベントを支えてくださいました。福祉委員一同感謝申し上げます。

佐倉市ボランティア連絡協議会(V連)が佐倉市社会福祉協議会と共催(予定)で、実践的な体験型ボランティアスキルアップ講座『ボランティア力をアップして暮らしやすい佐倉にしよう!』をおもいやりのある街に『をテーマに開講します。』  
 既にボランティアを始めている方、昨年度(平成24年度)のボランティア入門講座を受講した方、地区社協福祉委員の方々などを対象に、ボランティア活動の場に参加しながらスキルアップを目指します。



|   |  |
|---|--|
| <b>第1回</b>  | 日時：5月27日(月) 13:30～15:30<br>場所：社会福祉センター     |
| 開講式<br>講演：「人と人がつながるまちづくり」<br>講師：名和田是彦氏(佐倉市市民協働推進委員会委員長) |  |
| <b>第2回</b>  | 日時：7月10日(木)<br>場所：ドリームハイツ(横浜市戸塚区他)         |
| バス研修会：助け合いのまちづくりを学ぶ<br>(地域課題とコミュニティづくり)                 |  |
| <b>第3回</b>  | 日時：8月<br>地域活動や施設の夏祭りに手伝い参加                 |
| <b>第4回</b>  | 日時：9月5日(木) 14:30～16:00<br>場所：ミレニアムセンター佐倉   |
| ボランティア体験報告と意見交換(課題の共有をはかる)                              |  |
| <b>第5回</b>  | 日時：10月4日(金)～6日(日)<br>場所：佐倉市立美術館            |
| 佐倉市障害者作品展手伝い  |  |
| <b>第6回</b>  | 日時：11月<br>地域交流会(佐倉市障がい者団体等連絡会共催)参加         |
| <b>第7回</b>  | 日時：11月24日(日) 10:00～16:00<br>場所：佐倉市立中央公民館   |
| (仮称)ボランティア・市民活動フェスタ参加                                   |  |
| <b>第8回</b>  | 日時：12月<br>V連登録会員の活動や地域活動に参加                |
| <b>第9回</b>  | 日時：1月21日(火) 14:30～16:00<br>場所：志津コミュニティセンター |
| 修了式   |  |
| <b>第10回</b>   | 日時：2月8日(土)<br>場所：志津コミュニティセンター              |
| ボランティアのつどいに参加   |  |

体験を通して学ぶ  
**ボランティアスキルアップ講座の開講**



者の方々との会話が弾みました。会場内の各フロアでは、地元農家の新鮮野菜と草花、

恒例行事となった「ふくしまつり」は、3月24日(日)ミレニアムセンター(日)において多数の来場者を迎え開催されました。  
 当日は、蔵佐倉市長が健康マラソン式典の終了後来場され、左奈田佐倉市社協会長とともに各会場を熱心に見学され、来場者の方や中学生ボランティア、出店



内郷地区社協  
**第8回「ふくしまつり」**  
 「ボランティアの方々に支えられ！」

**TKC会計**  
**五十嵐税務会計事務所**  
 お気軽にお問合せ下さい。  
 所長 五十嵐 玲彦  
 佐倉市福高台1-5-6 TEL 043-463-1355  
 メール: igarashikaikai@tkcnf.or.jp

快適・安心・安全をお届けします  
 イオン&旬鮮館と32の専門店  
 駐車料金2時間半まで無料  
  
**レイクピアウスイ**  
 京成臼井駅前 TEL 043-461-1871  
 〒285-0837 佐倉市王子台1-23

日本茶は  
 長寿のサプリメント  
 城下町に銘茶あり  
**小川園**  
 佐倉新町総本店(城下町通り商店街)  
 佐倉市新町192 電話:043-484-0127

爽しく、鮮やかに、笑  
  
**テオ印刷**  
 佐倉市錦木町1137-4  
 ☎ 043(484)0321(代)  
 http://www.teoh.co.jp

福祉総合相談所

●心配ごと相談(民生・児童委員)
[相談場所・日時] 10:00~15:00
月曜日
社会福祉センター2階
TEL(484)6199
水曜日
西部地域福祉センター2階
TEL(463)4433
金曜日
南部地域福祉センター1階
TEL(483)7211

●法律相談(弁護士)
[相談場所・日時]
第4月曜日 10:00~15:00
抽選で8名まで
社会福祉センター2階にて受付
(当日9:30に抽選します)

●介護生活相談 TEL(484)6196

●貸付相談 TEL(484)6200

●ボランティア相談 TEL(484)6198

[相談場所・日時]
社会福祉協議会事務局、又は
佐倉市ボランティアセンター
月~金曜日 8:30~17:00
※祝日は相談を行いません。
[問合せ]
生活支援班 TEL(484)0698

社会福祉・交通遺児
歌謡・民謡・舞踊ショー

東日本大震災復興支援

日時 5月30日(木) 午前11時~
場所 佐倉市民音楽ホール
入場料 3千円
ゲスト 鈴木正夫さん
問合せ TEL(461)1778(三浦)
主催 三浦会
後援 佐倉市社会福祉協議会
佐倉市交通安全協会
※入場料などの収益金は佐倉市社協
と交通遺児に贈呈されます。

新任
広報委員紹介

一名欠員だった広報委員に藤崎言行さんが昨年9月から就任されました。よろしくお願いします。

行事予定

- 5月
20日☆ボランティアアセン
ター運営委員会
21日☆ともに歩むふくし
プランII推進委員会
22日 第1回社協理事会
第1回共同募金会
理事会
23日☆ボランティア活動
助成対象選考委員会
29日 第1回社協
評議員会
30日☆ボランティア活動
助成対象選考委員会
6月
13日☆ボランティア活動
助成対象選考委員会
☆は傍聴可能な会議です。
希望者はご連絡ください。

編集後記

桜の開花が例年になく早
かった今年は、その他の植
物もどうなるのか気がかり
です。
季節感が薄れ、家庭での
年中行事が簡略化されてい
くこの頃ですが、子どもの
心身の発達には、折々の機
微に触れ実感・体感してい
くことがとても重要と思っ
ます。
端午の節句になぜ菖蒲湯
にはいるの?、なぜ男の子
のお節句なの?ちまきや柏
餅を食べるのは?などを話
題にできるのは、シニア時
代と言われる「じじい」ば
ばの役割でしょうか。
さて、今夜は孫に菖蒲の
香りをかがせながら、うん
ちくを傾けましょうか。
(H・Y)

寄附者ご芳名

(平成25年2月1日~
平成25年3月31日)

Table with 2 columns: 寄附者氏名・団体, 金額(円). Includes entries like 是らべこ・さくら 蒲原由美子 2件 6,000, 歌謡連合会 志津支部 32,174, etc.

ありがとうございました。福祉事業に活用させていただきます。

西志津芸能祭

西志津芸能連盟主催の芸能祭が開催されます。皆様のおいでをお待ちしています。
日時 平成25年5月19日(日)
午前10時から午後4時
場所 西志津ふれあいセンター1・2階
問合せ 西志津地区社協
TEL(460)1782
(チャリティ収益金の一部は福祉活動に寄附されます)

花を介しての地域交流
菖蒲まつり

「佐倉の菖蒲娘」出演、野点・模擬店などを予定しています。
日時 6月8日(土)・9日(日)
午前10時から午後4時(雨天決行)
場所 佐倉城址公園
問合せ 佐倉城の辺地区社協
TEL(484)6033

平成26年度

菊地久治勉学奨励金奨学生募集

- 大学進学者対象 -

ひとり親家庭で低所得世帯の意欲と能力のある学生の学費を援助。奨学金給付年数は最短修了年限までの期間で年間150万円を限度に支給します。

応募期間:平成25年6月3日(月)~6月28日(金)

募集人数:若干名

選考方法:書類選考及び面接等による

対象者:佐倉市内在住のひとり親家庭で日本の高等学校に在籍し、日本の4年制大学・短期大学への進学を目指している満20歳未満の方。その他、奨学生対象となるにはいくつかの条件・制限がありますので、お問い合わせください。

問合せ・申込み

まちづくり推進班 TEL(484)6033

福祉有償運送移動サービス事業
事業運営を財政面から支えて
くださる後援会員を募集!!

「誰もが・いつでも・どこへでも・自由に出かける」そんな...当たり前の行動ですが、年齢を重ねるごとに身体機能の低下や障がい等によって外出が困難になる方もいます。佐倉市社会福祉協議会では、お一人で公共交通機関の利用が困難な方の外出支援を会員制サービスとして、住民同士が支えあい、助け合いながら運営しています。

年会費:1口 1,000円

(1口以上でも大歓迎)

○以上の事業運営を応援してくださる方は、下記までお電話ください。

問合せ・申込み

まちづくり推進班 TEL(484)4319

訪問介護員募集

佐倉市内に居住する方で、高齢者・障がい者福祉に熱意と関心をお持ちの介護福祉士、又は訪問介護員1・2級研修を修了した方を募集します。詳細については、左記までお問い合わせください。
総務管理班 TEL(484)6197

善意銀行預託・払出し

自25・2・1
至25・3・31
|| 敬称略 ||

- 【金銭預託】
日暮幸雄 一〇、〇〇〇円
(佐倉城の辺地区社協への指定預託)
小林ダンススタジオ レモンティー 一七、一〇〇円
(ユーカリが丘地区社協への指定預託)
【金銭払出】
帰宅旅費 3件 一、四八〇円
指定払出 2件 二七、一〇〇円
災害見舞金 14件 一五〇、〇〇〇円
【小口貸付】 15件 五六五、〇〇〇円
【物品預託】
富田てる子 女性用下着類多数
服部えりな 下着類他
介護用品 福寿
紙おむつ(テープ止め) M78ケース
紙おむつ(テープ止め) L37ケース
(1パック10枚入×10パック入)
【物品払出】
食品31件、尿取りパッド14件、紙オムツ13件、衣類・下着・靴下10件、ポータブルトイレ3件、冷蔵庫2件、車椅子、こたつ、ランドセル、布団一式、算数セット、防水シューズ、痰吸引器、洗剤、タオル、シャワーチェア